



●(1) 画論 The Best Image2014特集.....●

昨年の「画論 The Best Image 2014」にご応募いただいた皆様、大変ありがとうございました。

今回の画論のCTの応募総数は191件、うち上位入賞が22件です。

またその中で北海道からは4件が上位入賞となり、北海道CTユーザーのレベルの高さをあらためて感じております。

昨年12月14日に東京国際フォーラムにて「画論 The Best Image 2014」の表彰式が行われ、最終審査結果が発表になりました。

※最終審査結果は下記URLからご覧ください。

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/event/bestimage/2014/index.html>

入賞された北海道のご施設のデータは以下のURLから閲覧できます。

◇Aquilion ONE部門 優秀賞

「脊椎破裂骨折」

社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1002/TBI2014_Hakocyu.pdf

◇Aquilion ONE (心大血管) 部門 優秀賞

「肺腫瘍性病変」

社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1003/TBI2014_Gobyou.pdf

◇64～160列部門 テクニカル賞

「肺動静脈分離3D画像 (右下葉肺がん)」

社会医療法人北海道恵愛会 札幌南三条病院

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1004/TBI2014_Minami3jyo.pdf

◇64～160列 (心大血管) 部門 テクニカル賞

「狭心症疑い」

社会医療法人 社団 カレスサッポロ 北光記念病院

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1005/TBI2014_Hokko.pdf

また、今回受賞された先生方から早速喜びのレポートを頂きましたので掲載いたします。

- ・ 社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院 駒野 圭史 先生
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1006/TBI2014_Report_Komano.pdf
- ・ 社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院 大須田 恒一 先生
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1007/TBI2014_Report_Ohsuda.pdf
- ・ 社会医療法人北海道恵愛会 札幌南三条病院 平野 真理 先生
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1008/TBI2014_Report_HiranoM.pdf
- ・ 社会医療法人 社団 カレスサッポロ 北光記念病院 近藤 優一 先生
http://enyouser.umin.jp/_src/sc1009/TBI2014_Report_Kondo.pdf

受賞された先生方、誠におめでとうございます！

審査員を勤められました、本会 世話人の山口先生からも画論 The Best Image応募に関するアドバイスをいただいておりますので、メルマガをご覧の皆様はぜひ！今年チャレンジしてみてください。
 [レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1010/TBI2014_Yamagu.pdf

その他、全入賞施設の画像データが掲載された冊子「メディカルレビュー」は2月頃発行を予定しております。
 ご応募いただいたご施設様へはお届けいたしますが、その他のご施設様に関してはご希望の方へ確実にお届けするために「お問い合わせ」URLよりご連絡いただけます様、お願い致します。

また過去の入賞データは東芝メディカルシステムズ会員制Webサイト「TOSHIBA epicus CLUB」から閲覧いただけます。
<http://www.epicus-club.com/>

後日、このepicus CLUBにて今回の入賞データや、特別講演の様態など公開予定です。

次回もたくさんのご応募を心よりお待ちしております。

●(2) CT検査室紹介No.2

北海道CT遠友ser会会員様が勤務されている施設のCT室をご紹介します。

普段、他の施設の検査室や操作室を見る機会はなかなか無いかと思います。
ここでは、検査室や操作室のレイアウトを工夫している施設や、検査についても工夫されていること等を紹介していただきます。
第二回目として、AquilionONE、AquilionCXを使用されている札幌医科大学附属病院のCT室を放射線部の千葉さんに紹介していただきました。
衝撃吸収スポンジと寝台マットカバーについてのご紹介です。
苦労されている方は、是非、参考にして下さい。

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1011/13th_CTroom_SMU.pdf

尚、私のところも是非紹介したい！〇〇病院のCT室は考えられているよ！など、ご要望や情報がありましたら下記URLにてお知らせください。

http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html

●(3) 営業マンレポートNo.13.....●

昨年の10月から北海道支社営業推進部CT担当として配属されました 井上より自己紹介させていただきます。

[レポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1012/13th_salesman.pdf

[過去のレポート詳細]

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

●(4) 連載 東芝CTアプリからのワンポイントアドバイスPart10.....●

日頃頂くCT装置の操作・臨床のご質問の中からピックアップして毎号掲載いたします。

Real Prep時の音声タイミング機能について

http://enyouser.umin.jp/_src/sc1001/13th_appli_0Padvice.pdf

[過去のワンポイントアドバイス]

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

●(5) お知らせ.....●

◆CT関連セミナー情報

東芝出展展示会・学術セミナーのご案内（北海道）

◇1月30日（金）旭川東芝CTユーザー会

時間：18:45～20:40

場所：旭川市大雪クリスタルホール国際会議場

◇2月7日（土）第40回北海道ヘリカルCT研究会

<http://hct.umin.jp/>

時間：14:00～18:00

場所：札幌コンベンションセンター中ホール

東芝出展展示会・学術セミナーのご案内（全国）

◇1月18日（土）第6回ADCT研究会

<http://adct.kenkyuukai.jp/>

時間：13:30～18:00

場所：電気ビル 共創館 みらいホール（福岡）

◇1月23日（金）～24日（土）日本心血管画像動態学会（機器展示）

場所：東京コンベンションセンター（京橋）

◇1月24日（土）12:00～12:50 日本心臓血管放射線研究会

共催企業によるランチオンセミナー（東京コンベンションホール）

演者：加藤 亮平（東芝メディカルシステムズ株式会社CT営業部）

「第三世代面検出器CT Aquilion ONE ViSION Editionの循環器領域における最新臨床応用」

ほか1社

- ◇2月7日（土）12:00～12:50 呼吸機能イメージング研究会ランチオンセミナー
 場所：東京慈恵医科大学1号館
 座長：村山 貞之先生（琉球大学医学部 教授）
 演者：山城 恒雄先生（琉球大学医学部）
 大野 良治先生（神戸大学医学部 特命教授）
- ◇2月13日（金）12:00～13:00日本脳神経CI学会 ランチオンセミナー
 場所：ウインクあいち
 演者：村山 和宏先生（藤田保健衛生大学 放射線医学教室）
 演者：久保 道也先生（富山県済生会富山病院 脳卒中センター）
- ◇2月28日（土）12:45～13:45 日本画像医学会 ランチオンセミナー
 場所：ステーションコンファレンス東京
 座長：新津 守先生（埼玉医科大学 放射線科）
 演者：濱本 耕平先生（自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科）
 (MR)「Vantage Titan 3Tを用いた非造影MRA—肺血管・血流動態イメージングの臨床応用」
 演者：真鍋 徳子先生（北海道大学病院 放射線診断科）
 (CT)「320列面検出器CTを用いたダイナミック心筋パーフュージョンCT」
- ◇3月7日（土）第44回日本神経放射線学会 ランチオンセミナー
 時間：12:00～13:00
 場所：名古屋 キャッスルプラザ 梓の間
 座長 加藤 庸子 先生（藤田保健衛生大学 脳神経外科）
 講演 片田 和広 先生（藤田保健衛生大学 医学部 先端画像診断共同研究講座）
 「CT診断の未来 —機器開発の視点から—」

その他のイベント情報はこちら

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/event/>

●(6) 編集後記

今年早秋にバリ島を旅行した。過去2回の編集後記では、国際学会参加での“あれこれ”を紹介してきたが、今回はプライベートの旅である。そもそも、この年齢になって海ではしゃぐつもりもなく、ビーチリゾートには積極的ではなかったが、家族のリクエストに加えて、若い頃からガムラン音楽に魅かれていた事もあり、これを自身の目的とし3泊5日のツアーに参加した。

色々調べると、世界遺産も幾つか登録されている事に加えて、ガムラン音楽が堪能

できるレゴダンスの鑑賞も山間部よりのウブド地区であったので、初日は観光と決めた。しかし、公共交通機関がまったく整備されていないので、車とガイドをチャーターするのが定石のようである。おかげで、多くの観光地をギュッと纏めて訪れる事ができた。夜中に行われるダンスと音楽も幻想的で、ある意味トランス状態へ誘われるような不思議な世界を体験した。

2日目は、ビーチに行ってみた。クタビーチはその高い波が魅力で、サーフィンのメッカである。その長く美しい砂浜を見ているだけで、ここに来て良かったと思った。それと同時に“サーフィンがしたい”とも思ってしまった。「おれ、タロちゃん！サーフィンやる？」と、絶妙のタイミングで声をかけられ、突然のサーフィン体験と相成った。“おそらく、ここでトライしなければ一生無い”と思ってしまったのだ。簡単な丘でのレクチャー（1分程）で、直ぐに実践。なかなか立てない！でも、年のせいにしたくない。イケメンのインストラクターは、結構S的に「スタンダップ！」を連呼する。何度も海に投げ出され、全身を強打しながら、なんとか、最後には立てるようになった。新しい世界を知った（気がした）瞬間であった。おそらく、その時に肋骨を2ヶ所程痛めたが、この骨折痕も良い思い出である。

今回のツアー参加で、気持ちが少し若返った気がした。今なら、どんな事でもトライ出来そうである。自分の殻は自分で破らねば、おそらく新しい世界には進めないのである。

世話人 Y.T



■過去のメルマガを閲覧するにはこちらよりご覧ください。

http://enyouser.umin.jp/archive01/achive_info.html

このメールマガジンは、北海道CT遠友ser会のホームページから会員登録をされた皆様へ配信しております。もし、お心当たりが無く配信を希望されない場合には、大変お手数ですが下記の配信停止手続きをお願い申し上げます。ご登録情報の変更は、お手数ですが以下のページより手続きをお願い致します。

■配信停止

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mir-mcpao-5da80dee47fea249f2eef2657cc89444>

■登録情報変更

<https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mir-mcpam-9a9db7c7d78cda90ff60704a2ce7d354>

.....
<お問い合わせ>

本メールアドレスは発信専用です。返信いただきましてもご回答は差し上げられません。

お問合せやご要望等は以下のページからお願い致します。

http://enyouser.umin.jp/inquiry_faq.html
.....

<個人情報保護方針>

弊社の個人情報保護に関する考え方については、下記のページをご覧ください。

<http://www.toshiba-medical.co.jp/tmd/utility/privacy.html>
.....

編集・発行

・北海道CT遠友会

・東芝メディカルシステムズ株式会社 北海道支社

担当（お問合せ先）： 森 淳一， 小山 知佳， 六車 朋子， 井上 学

TEL：011-785-3131